

伝統文化研究(江戸文化)Ⅱ

科目ナンバリング JLT-214

選択 2単位

コルネ-エウァスウエトラナ

1. 授業の概要(ねらい)

前期の講義を受け、後期は引き続き江戸時代の文化について学ぶ。特に刑罰制度や服飾、遊郭などを詳しく取り上げる。理解を深めるため、視覚資料などを極力使用する予定である。授業形態は講義を中心としているが、受講生が関心をもつテーマについては授業中、短時間のグループ議論を行う予定である。

テーマによっては、その分野に精通している専門家を外部講師としてお招きすることを予定している(詳細は講義中に案内する)。なお、講義内容は必要に応じて変更することがある。

2. 授業の到達目標

- ・江戸時代の文化や社会についての知識を修得する
- ・興味のある具体的な事例について調べて、自分なりに考えを深めてまとめる。

3. 成績評価の方法および基準

平常点(授業への積極的な参加、授業内のミニ課題・コメントシートなど)40%、レポート60%からなる総合評価

*出席率は3分の2以上を単位の条件とする(公欠を除く)

4. 教科書・参考文献

教科書

特定の教科書を使用せず、教員がプリントを用意し配布する。

参考文献は講義中に随時紹介する。

5. 準備学修の内容

- ・講義ごとの内容を復習する
- ・必要に応じて、教員が事前に配布する資料を一読し、予習する

6. その他履修上の注意事項

継続的・積極的な受講を期待する。

7. 授業内容

- 【第1回】 講義の概要(前期の復習)
- 【第2回】 刑罰制度(1)
- 【第3回】 刑罰制度(2)
- 【第4回】 刑罰制度(3)
- 【第5回】 関連映画の鑑賞
- 【第6回】 刑罰制度(4)
- 【第7回】 江戸時代の服飾(1)
- 【第8回】 江戸時代の服飾(2)
- 【第9回】 模様と履物
- 【第10回】 化粧、髪型(講義内容と関連のある映像の鑑賞)
- 【第11回】 遊廊(吉原)
- 【第12回】 関連映像の鑑賞
- 【第13回】 遊廊での遊び
- 【第14回】 遊女と芸者の境遇
- 【第15回】 総まとめ